

(一般屋内用)

LED高天井用照明器具用側面ガード

品 番	適合器具品番	下面ガード
NNY28445	NNY20520LZ9	YK06414Z
	NNY20521LZ9	
	NNY20540LZ9	NNY28441 (拡散パネル付)
	NNY20541LZ9	

※器具の取扱説明書も併せて必ずご参照ください。

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施 工 説 明

工事店様へ、施工完了後お客様へ操作方法を説明したうえで、この説明書を必ずお渡しください。

安全に関するご注意

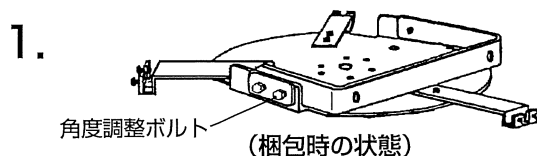
⚠ 警告

- 施工は施工説明にしたがい、確実に行う。施工に不備があると発火・感電・落下の原因となります。
- 器具の改造及び、構成部品の交換をしない。発火・感電・落下の原因となります。
- この器具は一般屋内用器具です。雨や風が直接当たる場所、湿気の多い場所、振動や衝撃の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地帯では使用しない。発火・感電・落下の原因となります。
- 重量に耐える所に確実に取付ける。落下の原因となります。
- 器具は水平に取付ける。(水平±2.5°以内) 落下の原因となります。
- 器具直下は非常に高温になりますので、照射面との距離は1m以上離す。火災の原因となります。

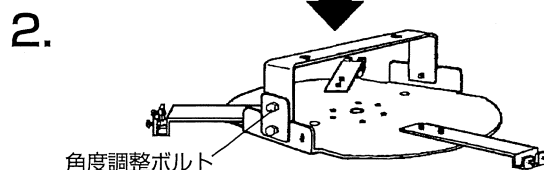
⚠ 注意

- 周囲温度は、5～35℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、発火の原因となります。

施工の前に

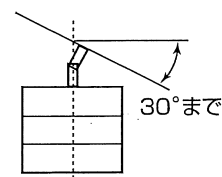


- 梱包されている状態では、1の状態になっていますので、一旦、角度調整ボルトを外し、2の状態にしてから取付けを行ってください。

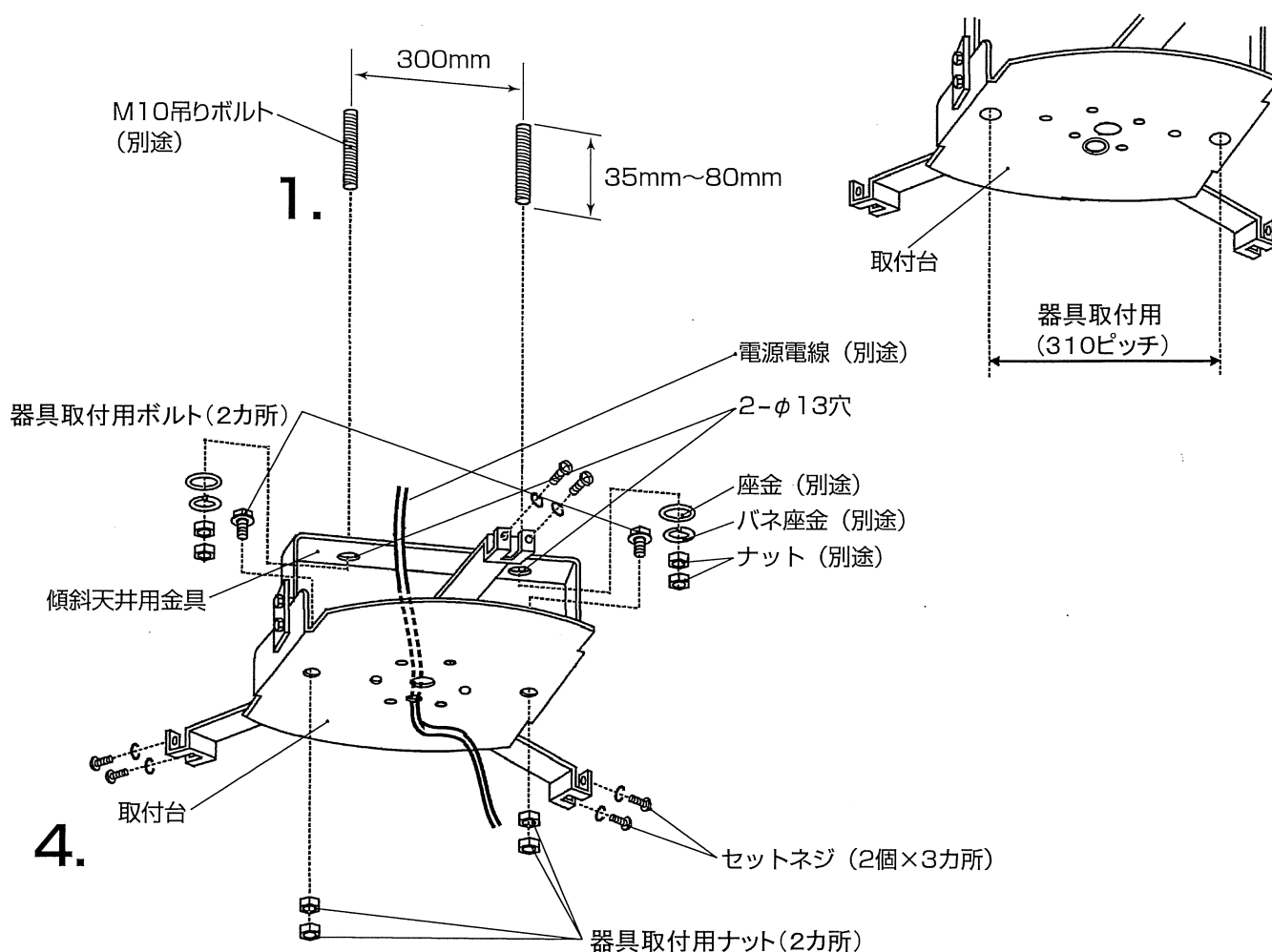


傾斜天井に取付ける場合

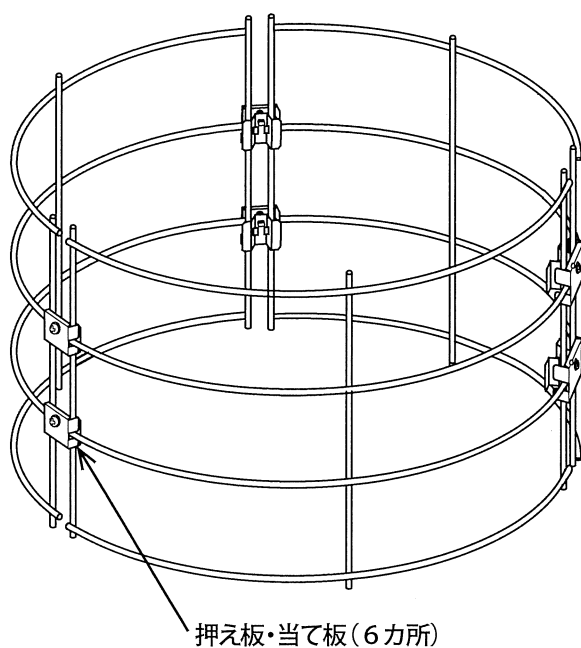
- 2の状態角度調整ボルトを緩めて、天井の傾斜角度に合わせて、角度調整ボルトを締め付けてください。
(推奨締付トルク 12 N・m)
- ※傾斜天井の角度は30°までが取付け可能です。



各部のなまえと取付けかた

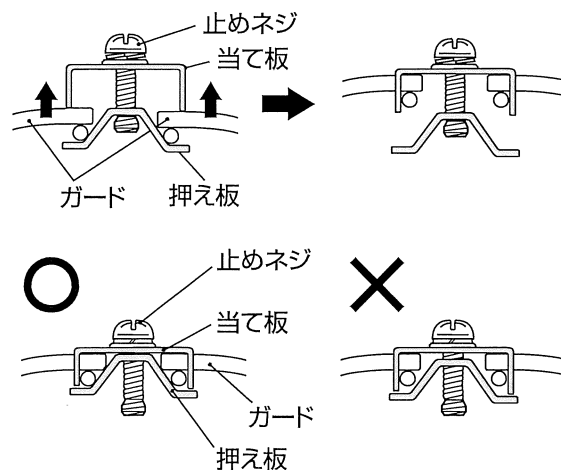


4.



3. 押え板・当て板の取付け方

押え板と当て板は外れない構造になっています (無理に外すと固定が出来なくなります。) 止めネジを図のように緩め、計6カ所の固定を確実に行ってください。 (推奨締め付トルク 2. 1 N・m)



押え板と当て板の間に隙間が無い状態まで締め付ける。締め付けに不備があると、落下の原因となります。



警告

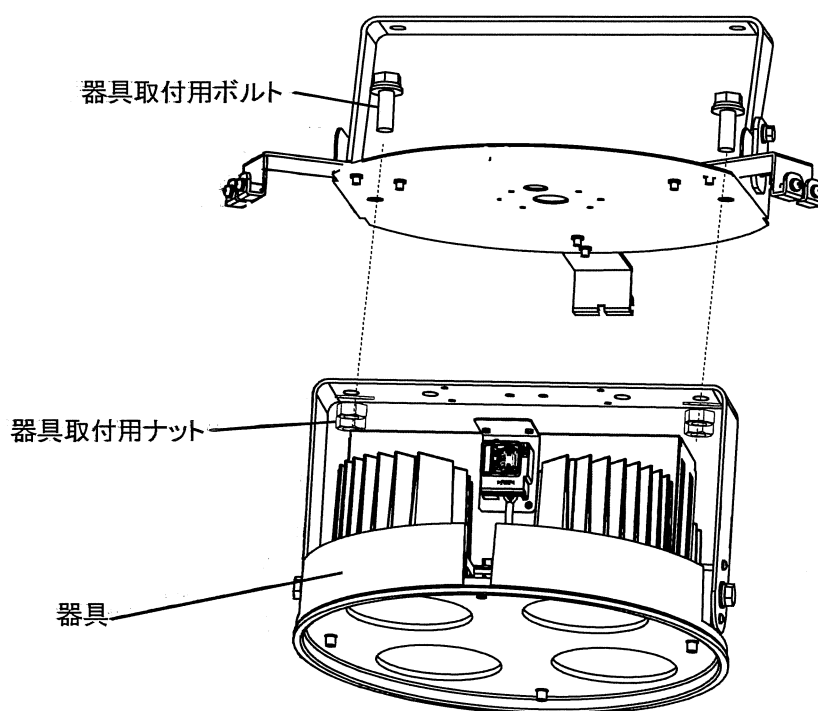
器具の取付は取扱説明書により確実に取付ける。
取付けに不備があると、器具の落下・感電・発火の原因となります。

1. 取付台を天井に取付ける

- 器具質量に十分耐えるよう、ボルト取付部の強度を確保してください。
NNY28445(質量6.5kg) + 器具質量(10kg) = 全体質量(16.5kg)
取付に不備があると、落下の原因となります。
- 天井に吊りボルト施工をしてください。
- 取付は必ずWナットで行ってください。

2. 器具を取付ける

- 天井に取付ける前に、器具取付用ボルト(M10×30:2本)と六角ナット(M10:4個)を使って器具を取付台に取付ける。
(推奨締付トルク 2.4 N・m)



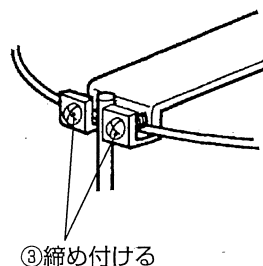
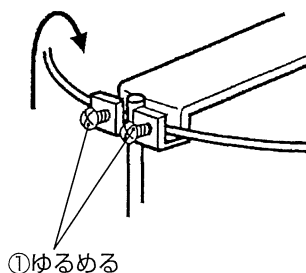
3. ガードを組み立てる

- 押え板、当て板の位置は上下1段目に取付けてください。
(2ページ絵表示の矢印の位置を見てください。)
 - ガードは、段違いに組み合わせないようにしてください。
 - 押え板、当て板の取付けは計6カ所を確実に行ってください。
(2ページ【3. 押え板・当て板の取付け方】を見てください。)
- 組立てに不備があると、器具落下の原因となります。

4. ガードを取付台に取付ける

- ①アームのセットネジをゆるめ、ガードが引っ掛かるようにしてください。
 - ②組み立てたガードを上から引っ掛ける。
 - ③ガードをはさむようにしてセットネジを締め付けてください。
(推奨締付トルク 2.1 N・m)
- 締め付けに不備があると、器具落下の原因となります。

②引っ掛ける



取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管してください。

安全に関するご注意

より安全にお使いいただく為に
前ページもお読みください。

下記事項をお読みになり正しくお使いください。誤った使い方をされると落下の原因になります。



警告

- 器具の改造および、構成部品の交換をしない。落下・発火・感電の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなど異常状態のままで使用すると、発火・感電の原因となります。
異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事に相談する。
- 破損及び変形の発生しているガードは使用しない。
- ランプ交換は、器具・安定器の適合とランプの使用制限を確認の上、行う。
ランプ破裂・発火の原因となります。
- 器具直下は非常に高温になりますので、照射面との距離は1m以上離す。
火災の原因となります。



注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行ってください。
やけど・感電の原因となります。
- ランプ交換の際には、各部のなまえと取付けたにしがって確実に行ってください。
不備があると、落下・感電・発火の原因となります。
- 器具の取扱説明書も併せて必ずご参照ください。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けると、まれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

保証について

1. 保証について
この商品の保証期間は1年間です。
但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
2. 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
3. 補修用性能部品（電気部品）について
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明と住まいの設備・建材お客様ご相談センター

0120-878-709(フリーダイヤル) 0120-872-460(FAX)

FT0712-040418